RGG Type Solenoid

OKI Micro Engineering Co., Ltd.

標準仕様抵抗値
4．5Ω
21Ω
72Ω

ソレノイド取付の際は、コイル巻線部にキズが付かない様、
取付ネジ寸法等をご注意下さい。

取扱説明書

取り扱い（保管）上の注意

ソレノイドに大きな衝撃を与えると、製品の変形、破損等が起こり、特性の低下、動作不良を起こす事がございますので、ご注意下さい。

結露、氷結及び、水滴や粉塵等の発生する場所及び屋外でのご使用、保管は避けてください。

開梱後、袋からソレノイドを取り出す際、鉄心が飛び出す場合がありますので、ご注意下さい。

ご使用上の注意

周囲に鉄板等の磁性体がある場合、動作特性に影響を及ぼす場合がありますので、ご注意下さい。

ソレノイド取付の際は、コイル巻線部にキズが付かない様、取付ネジ寸法等をご注意下さい。

ソレノイドをご使用するにあたり、印加電圧とコイル温度上昇は密接な関係があります。
印加電圧が大きければ相応の吸引力を得られますが、コイル温度は急激に上がります。
あらかじめ、ご使用頻度が想定できる場合は、下記をご参照下さい。

$$\text{通電率（\%）}=\frac{\text{通電時間}}{\text{通電時間＋遮断時間}}\times 100$$

例）通電時間1分、遮断時間4分の場合

$$\text{通電率（\%）}=\frac{\text{1分（通電時間）}}{\text{1分（通電時間）＋4分（遮断時間）}}\times 100 = 20\%$$

$$\text{ワッテージ（W）}=\frac{\text{印加電圧（V）}^2}{\text{ソレノイド抵抗値（}\Omega\text{）}}$$

例）印加電圧12V、ソレノイド抵抗値16Ωの場合

$$\text{ワッテージ（W）}=\frac{12^2\text{（印加電圧）}}{\text{16（ソレノイド抵抗値）}} = 9W$$

製品規格（MAXコイル温度105℃）以上となる電圧の印加及び通電率でのご使用は、ソレノイドの焼損の原因となりますので、必ず規格内でご使用下さい。

吸引力のマージンが少ないと、微小な条件変化で、動作不具合（吸引しない）を起こす可能性があります。
また、吸引力のマージンが多い場合、鉄心同士の衝撃が大きくなり、使用回数が増えるにつれ、鉄心の形状が変化し、吸着力の増大、寿命低下の原因となりますので、ご注意下さい。
寿命や動作試験は、実機に取付けてご確認下さい。

安全上の注意

電源投入時、可動部で指などを挟まれることがありますので、ご注意下さい。
また、通電中及び停止直後は、高温になっている部分があり、火傷の危険がありますので、手で直接ソレノイドに触れないで下さい。

誤動作が生命を脅かす恐れのある場合など、非常に高い安全性を要求される用途及び、兵器、武器その他軍事用途、軍事研究などにはご使用しないで下さい。